



胎内やすらぎの家

ホームページ



職場選び3つのポイント!

職場の人間関係を良くするために
声をあげやすい雰囲気づくりを!
 声をあげやすい雰囲気を大切に、面談により仕事の不安や悩み等の解決と一緒に取り組んでいます。職員親睦会の行事開催等もあり、コミュニケーションを大切に職場づくりを行っています。



スタッフの声

Staff Voice!

若手とベテランがそれぞれの強みを活かして協力し、ICTの活用や情報発信にも積極的に取り組んでいます。資格取得や研修参加等の支援体制が充実している胎内やすらぎの家で利用者さんの笑顔のために一緒に働きましょう。

法人・施設紹介

県内唯一の高齢視覚障がい者専用の老人ホームとして、常に利用者にと寄り添い、心の通う支援や介護サービスの提供等を通して、皆様に喜ばれ、選ばれ、信頼され、地域に必要とされる施設を目指しています。



キャリアアップ

新人職員へのサポート
プリセプター制度導入し丁寧に指導!
 プリセプター制度を導入しており、先輩職員が丁寧に指導してくれます。わからない点を都度確認でき、困ったことがあっても相談しやすいです。定期的に面談や評価の実施と、フォローアップ研修も行っています。

中堅・ベテランスタッフへのサポート
毎月待遇や事故防止の研修
 職員のスキルアップを図るため、待遇や事故防止などの研修を毎月行っています。職能団体(新潟県介護福祉士会など)への入会費用や年会費、外部研修への参加費用は施設が負担しています。

資格取得支援
施設負担で資格取得可能!
 介護福祉士など、資格取得の研修日程に合わせて優先的に休みが取れるよう配慮しています。介護支援専門員更新研修や喀痰吸引等研修などの受講費用は施設が負担しています。

ライフスタイル

結婚・出産・妊娠・育児のサポート
安心して職場復帰ができるようサポート体制充実!
 育児取得を希望する職員には、面談で不安な事や困っている事を聞き、安心して職場復帰できるようサポートします。短時間勤務・男性の育児取得も可能です。子育てに理解のある協力的な職場です。結婚祝金、出産祝金もあります。

給与面で工夫している点
年間4.7か月分の賞与!
 処遇改善加算・特定処遇改善加算を算定し、介護職員の給与アップを図っています。加算取得等により介護職員には介護手当・特定処遇改善手当・処遇改善支援手当を毎月支給。賞与は、正職員で年4.7か月分を支給しています。

休日面で工夫している点
採用時から有給の取得ができる!
 年間休日は120日です。採用時から有給休暇を取得でき、安心して働き始めることができます。時間単位の有休取得も可能なので、家族の都合や自分の用事に合わせて取得しやすくなっています。希望休は月3日です。

社会福祉法人 愛光会 胎内やすらぎの家

最新の求人情報

Komachi介護転職



募集職種 ▶ 支援員(正職員・臨時職員)
給与 ▶ 総支給額 正職員:214,700円~299,100円程度/臨時職員:202,840円~249,100円程度(夜勤手当・介護手当・特定処遇改善手当・処遇改善支援手当含む)
仕事内容 ▶ 介護老人ホームで視覚障害を有する高齢者の生活支援及び身体介護を行っています。(衣類の整理、入浴・食事・排泄の介助等)
資格 ▶ 正職員:介護福祉士/臨時職員:不問 未経験の方、無資格の方は臨時職員として働けますのでまずはご相談ください。
勤務時間 ▶ ①6:30~15:15 ②7:00~15:45 ③9:00~17:45 ④10:00~18:45 ⑤16:45~9:30 ⑥17:15~10:00
休日 ▶ 年間休日 正職員:120日/臨時職員:114日 入社時有給休暇付与あり
待遇・福利厚生 ▶ 社保完備、賞与年2回・退職金制度あり(福祉医療機構退職共済制度、新潟県民間社会福祉職員退職積立制度)、財形、インフルエンザ予防接種代助成、各種慶弔金、特別休暇、資格取得及び更新の費用助成、職員紹介制度

問い合わせ
 ※電話の際に「コマチの介護フリーマガジンを見た」とお知らせください。
求人問い合わせ電話番号 (担当:小栗)
☎0254-48-3134
 胎内やすらぎの家
 胎内市熱田坂字長崎野881番地86
<https://www.tainai-yasuragi.com>



社会福祉法人 愛光会 胎内やすらぎの家

介護プロが、



クラレテクノ(株)ちゅーりっぷ苑
 副苑長 新野 直紀さん

Komachi介護転職 取材動画

インタビュー 施設紹介



介護プロがのCHECK!

廊下から居室、また玄関や中庭等何処に行っても整理整頓がなされていて気持ちよく過ごせます。介護現場で「5S」整理・整頓・清掃・清潔・美ですが、2S(整理・整頓)はスタッフやご利用者が快適に過ごせるポイントです。掃除が行き届き、整理整頓され、必要な物がすぐに取り出せるような環境になつていけば、事故や怪我等の発生リスクを減らせることにも繋がります。また整理整頓を楽しむながら実践しているところがチームやすらぎの家の強みですね。

1 整理・整頓



2 心理的ニーズを捉えている
 入居されている方の価値を認めて、年齢や障害の有無に関係なくあらゆる権利を擁護し、心理的ニーズをつかんでいました。そのことで「自分はここに居ていいんだ」「自分は必要とされているんだ」と感じている様子が随時見受けられ安心して過ごされている表情が印象的でした。入居されている本人には意思や望みがあることをスタッフの方たちが忘れないように意識しているのだと思います。法人内研修が充実している証拠です。パーソン・セントラル・ケアに通じる素敵な環境と関わりでした。

3 地域共生社会



現場もリーダーも学べる環境になっています。希望者には外部研修への予算を設けています。リーダークラスには外部のスイーパーバイザーを導入して、現場の業務の見直しをしています。そこから業務の改善や、備品の見直し、他職種との連携を強化しています。内部研修などもテーマごとになるべく専門の講師をお願いして、質の高い学びが提供されています。



課題・目標



将来に向けて

今の建物が古くなったこともあり、令和10年度を目標に新築に建て替えと同時に移転すること。自然環境に恵まれた良い立地であり、その点は残念ですがスタッフや面会者の利便性を考え、また将来のため持続可能な施設であり続けるためにもハード面も大切です。新しい施設でもより生活しやすい環境になること、ケア・支援内容においても入居者さんやスタッフが幸せに過ごせ働ける施設を目指していってほしいものです。楽しみです。